

インフラストラクチャー研究所は、社会資本整備の基本に関する研究とともに、コンサルタント技術者の社会資本整備への関わりかた、そのための教育・訓練のありかたに関する研究に取り組んでいます。研究の一環として、社会資本整備をめぐる課題の抽出・分析を行い、土木技術者として社会資本整備をどう進め国民の幸せに結びつけるかについて検討し、望ましい社会資本整備システムの構築のための調査研究を行っています。

本レポートは、講師をお招きし以下のテーマ別に御講演いただいた内容を取りまとめたものです。

- ・「都市再生の役割と民間投資支援スキーム（試案）」
都市基盤整備公団
小澤 一郎 理事
- ・「IBAエムシャープーク・プロジェクトに学ぶ地域再生」
滋賀県立大学
澤田 誠二 教授

都市整備公団の小澤理事には、政府の都市再生政策の現状と都市再生プロジェクトとしてのエコ・リサイクルの省庁間連携の課題、民間投資とこれを具現化する民間投資支援スキームについてご説明いただき、社会経済的なテーマに関して日本社会全体が知恵を結集して「プロジェクトコンテンツ」を「カタチ」にすることが必要であろうとのご指摘がありました。

また、滋賀県立大学の澤田教授には、著しく環境破壊が進み操業を停止したドイツのルーツ工業地帯を総合的な観点で再開発し、新しい時代に相応しい人の生活の場に転換しようという「IBAエムシャープーク・プロジェクト」の再生事例を説明していただきました。

講師の両先生方には、我々土木技術者の今後の社会資本整備への関わりに対し、たいへん有益な示唆を与えていただき、感謝いたします。また、本レポートが読者の皆様のさらなる議論に役立つことを期待しております。なお本レポートは、協会のホームページ（<http://www.jcca.or.jp/>）でもご覧いただけます。

社団法人建設コンサルタンツ協会
インフラストラクチャー研究所
所長 小野 和日児

目 次

都市再生の役割と民間投資支援スキーム（試案）	1
政府の都市再生の現状	2
1) 都市再生にかかわる議論	
2) 緊急経済対策と都市再生	
公的投資の統合プログラムの確立	3
民間投資の課題	3
1) 民間デベロッパーによる投資	
2) 地主企業による投資	
3) 地主地権者による投資	
民間投資支援スキーム（試案）	5
1) 密集市街地での民間支援スキーム	
2) 中心市街地での民間支援スキーム	
3) 臨海部再開発のスキーム	
4) ドイツ、ルール工業地帯の再生事例	
IBAエムシャーパーク・プロジェクトに学ぶ地域再生	11
I B Aエムシャーパーク・プロジェクトの概要	12
エムシャーパークの地誌的バックグラウンド	12
未来指向の「国際建築展IBA」の基本戦略	15
I B Aエムシャーパーク・プロジェクトの特色	15
極めて効率的なプロジェクト体制	16
プロジェクトの基本となる5つのテーマ	17
ドイツで生まれた伝統のI B A方式	18
I B A方式を地域開発に適用	18
内容を公開し、市民参加でプロジェクト推進	18
I B A指定で得られる3つのメリット	19
I B Aで行われた個々のプロジェクト	20
エコロジーとエコノミーをどう調和させるか	21
評価は広く、長く、そして厳しく	22
日本でも理解されてきたI B A方式の有効性	22